



校 訓
教育目標

「自立」「共生」「創造」
自ら学び人とつながりともに未来を創る

三とせの月目

「西陵中学校校便り」

第5号 令和7年7月22日

ホームページはこちらから⇒



少年は手を離せ、青年は目を離せ、心を離すな

校長 駒 場 秀 剛

本日で1学期が終了し、明日から夏休みに入ります。4月より保護者や地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本日、各学級で一人一人に通知表を渡しております。子供たちは、各教科の成績に一喜一憂しがちですが、通知表には、1学期間の学習の成果だけではなく、子供たちの頑張りや成長が詰まっています。終業式の中では、「通知表を読みながら自分の良さを振り返ってください。その良さを自信にして、2学期には新しい目標を立てて良いところを増やせるように頑張ってください」という話をさせていただきました。保護者の皆様にも、子供たちの1学期間の頑強りを認めていただき、「頑張ったね」とねぎらうとともに、夏休みの過ごし方や新しい目標について話し合う機会としていただけるとありがたいです。

「子育て四訓」というアメリカ先住民の言い伝えがあります。

- ・ 乳児はしっかり肌を離すな
- ・ 幼児は肌を離せ、手を離すな
- ・ 少年は手を離せ、目を離すな
- ・ 青年は目を離せ、心を離すな

中学生は、3つ目から4つ目の時期となるのではないのでしょうか。小学校高学年から反抗期になり、少しずつ親の言うことを聞かなくなってきました。これは、子供が自立を始めるサインでもあります。さらには、中学生は部活動や塾など、学校以外のつながりも増えて、自然と親の目が届かなくなってきました。心配ですが、子供に任せることも大切になってきます。とは言え、「いつも見ているよ」というサインを送り続けなければ、簡単に関係が希薄になってしまう時期でもあり、中学生の子育てが難しいと言われる所以でしょう。

脳科学者の中野信子氏は、「人間の脳は、褒められると幸福感を感じるドーパミンが出され、また褒められようと努力をするようにできている。褒めることは人を成長させる。」と言います。しかし、褒め方には注意が必要だとも言っています。

例えば、テストで高得点を取ったことを褒められると次も頑張りますが、最初の点数よりも低くなることを恐れ、難しいことに挑戦しなかったり、言い訳や嘘をつくようになっていたりするそうです。その一方で、高得点を取ったとき、「頑張った結果だね。次も目標に向けて頑張ろう」というように、チャレンジする姿勢や工夫を褒めると失敗を恐れない心を育て、その子の能力を伸ばすというのです。

つまり、「結果重視」ではなく「動機重視」で褒めることが大切なのです。だんだんと難しい学習や単純に解決できないことが増える中学生には、このような「動機重視」の褒め方が特に求められるのではないのでしょうか。

少しずつ手を離し、子供たちに任せることが多くなる中学生の時期であっても、保護者の声かけはとても大きなものです。子供たちが自分で考えて方向を決め、自分の力で進み、転んでもまた起き上がって走り出せるよう、私たち大人が寄り添い、そっと手を離して見守っていきましょう。

中体連の結果について

6月7日(土)の水泳大会を皮切りに、中体連小樽大会、小樽後志大会が開催されました。本年度は、陸上競技・体操・剣道・水泳が全道大会に出場します。選手の皆さんの活躍を期待しています。

【全道大会出場種目】

<陸上競技> (小樽大会)

女子 1500m 第1位 3年 ○○○○

女子 砲丸投 第1位 2年 ○○○○

<体操> (小樽後志大会)

総合 第1位 3年 ○○○○

第2位 1年 ○○○○

<剣道> (小樽後志大会)

女子団体 第1位 先鋒 2年 ○○○○

<水泳> (小樽大会)

女子 100m平泳ぎ 第1位 1年 ○○○○

女子 200m背泳ぎ 第1位 1年 ○○○○

【その他の種目】

<バドミントン> (小樽後志大会)

男子団体・女子団体 予選惜敗

<バレーボール> (小樽市内大会)

女子 リーグ戦 第3位

<バスケットボール> (小樽市内大会)

男子 1回戦惜敗

<野球> (小樽後志大会)

1回戦敗退 ※拠点校小樽北チーム

<サッカー> (小樽後志大会)

第3位 ※拠点校小樽北チーム

※その他、バドミントンと卓球の個人戦、陸上競技でも多くの生徒が出場し、精一杯頑張っている姿が見られました。人数が多いため、紙面の都合上割愛させていただきます。いずれの競技についても全道大会には繋がっておりませんので申し添えます。

通知表を配付しました

本日、お子様に1学期の学習の成果と生活の記録が記載された通知表を配付しました。

所見欄には、担任から学習面、生活面についてお子様の努力したこと、今後頑張してほしいことなどを記述しております。

ご家庭では、通知表から読み取ることのできるお子様の頑張りをぜひ称えとともに、認め励ましていただきたいと存じます。

夏季休業中の学習について

- ① 本校では、7/23(水)～25(金)、8/19(火)～20(水)に、希望者を対象に夏休み学習会を開催します。それぞれ自ら課題を設定し学習することができる機会です。参加希望は事前に集約していますが、参加しなくなった、等ありましたら学校(23-4204)に連絡のうえ、参加してください。(欠席する場合も同様に学校に連絡願います)
- ② 各教科から夏季休業中の課題一覧が配付されております。ご家庭でもぜひ課題の内容についてご確認いただき、必要に応じて声かけをお願いします。
- ③ 夏季休業中、クロームブックを持ち帰ります。教材として購入していただいているデジタルドリルで各教科の復習をしたり、タイピング練習をしたりするなどして活用してください。また、夏休みの生活についてはフォーサイトノートで記録できます。スケジュール管理などに必要に応じて役立ててください。なお、先日 tetoru で市教委からの、持ち帰りについての文書を配付いたしました。安全な利用についてもご指導願います。
- ④ 3学年で実施した全国学力・学習状況調査の個人票を配付しました。内容を確認のうえ、弱点克服学習等にぜひご活用ください。

晴天に恵まれた体育大会

7月11日(金)、体育大会を開催しました。今回の大会では、全校生徒縦割りで3つのチームを作り、リレーを行いました。ドッジビーと長縄跳び、借り物・借り人競争は学級対抗で競い合いました。

どの種目においても、学年を超えて温かい声援が飛び交う、全校生徒が一つになって楽しむことのできた体育大会となりました。



【連絡】8月の

スクールカウンセラー来校日

生徒の相談はもちろん、保護者も対象となっております。お気軽にご利用ください。生徒・保護者と一緒に相談を受けることもできます。相談の申し込みについては、担任もしくは学校(教頭 23-4204)までご連絡ください。

[8月の予定]

8/ 28 (木)

10:00～15:30

